

シーンプラス

オイルプラス2Cで塗布したあらゆる屋内用木製品に光沢と保護を付与する製品

シーンプラスはVOC（揮発性有機化合物）及び溶剤を一切含まず、オイルプラス2Cで塗布した木材表面にサテン生地のような優しいツヤと、耐久性をもたらします。本製品は、オイルプラス2Cで塗布した全ての屋内用木製品の表面（床、家具、カウンタートップ、テーブル、階段等）に塗布可能です。シーンプラス（主材A）とオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）の組み合わせることにより素早い乾燥と養生時間の短縮だけでなく、最大の保護能力を発揮するため、セットでご使用ください。



製品情報

▶ 独自の特徴

- 長持ちするサテン生地のような優しいツヤの仕上げ
- 重ね塗りの必要なし
- 消費量が少ない
- 傷がつきにくい
- VOC(揮発性有機化合物)含有率 0%
- 固形含有率100%

▶ 技術的特徴

- ベース：天然オイルのブレンド
- 粘度：液体
- 密度 (kg/L) : ±1.05 kg/L
- 引火点 (°C) (ASTM D93) : > 60°C
- 発火点：
- VOC（揮発性有機化合物）含有量：0g/L

乾燥時間	24～36時間
硬化時間	5～7日間
適用範囲	全ての縦木面及び横木面（床、テーブルトップ、家具、バスルーム、キッチン、階段壁など）
使用量	1.3L : 162.5㎡/L* 130ml : 16.25㎡/L*
販売サイズ	130ml / 1.3L
作業温度	8°C～30°C
湿度適用範囲	35%～60%
木材水分量（含水率）	8%～12%

クリーニング	最短2日後：ドライクリーニング（掃除機 / 掃き掃除） 最短5日または6日後：サーフェイスクリアー、またはユニバーサルソープを用いたクリーニング
長所	オイルプラス2Cよりも耐久性が向上、またサテン生地のような優しいツヤ
可使時間	シーンプラス（主材A）とオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）を混合後、最大4～6時間使用可能
保管	+5℃～+30℃ 製品は、最大36ヶ月保存可能 乾燥した環境で、購入時の容器のまま保管
廃棄	空容器は本製品を使用する地域の条例に従って処分

使用量は標準的な目安です。木材の種類と製造方法によって仕上がりが異なります。正確な使用量が把握できるようその都度サンプルの作成を試されることをおすすめします。

塗装についての情報

▶ 塗装前の下準備

シーンプラスは、オイルプラス2Cで塗布したばかりの木材表面に使用するようにデザインされています。

新材の木材表面：

まず、木材の表面にオイルプラス2Cを塗布します。詳細は、オイルプラス2Cのテクニカルデータシート（TDS）をご参照ください。少なくとも24時間乾燥させた後、シーンプラスを塗布することができます。

以前オイルプラスで塗布された表面：

まず、初めに塗布したオイルプラス2Cの色と同色で木材表面を塗布します。24～36時間乾燥させた後、シーンプラスを塗布することができます。

▶ 家具やテーブルへの塗装方法

ステップ1. オイルプラス2Cを少なくとも24～36時間乾燥させます。

ステップ2. シーンプラス（主材A）とオイルプラス2C（速乾保護能力強化剤）の2つの液を10：3の割合で1～2分間入念に攪拌します。

ステップ3. 混合後、刷毛で大まかに塗り、赤い塗装パッドで塗り広げます。15分以内に再度赤い塗装パッドで表面を整えます。（このとき新たに塗料を足さないでください）

ステップ4. 白い塗装パッドでもう一度拭きます。

ステップ5. ウェスで縞や表面の凸凹を取り除きます。

ステップ6. 表面を使用する前に、十分な換気を確保した上で少なくとも24時間は乾燥させてください。完全な硬化には5～7日間かかります。

床面への塗装方法

ステップ1. オイルプラス2Cを少なくとも24～36時間乾燥させます。

ステップ2. シーンプラス（主材A）とオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）の2つの液を10：3の割合で1～2分間入念に攪拌します。

ステップ3. 赤い塗装パッドでシーンプラスを塗布します。塗布部分に凹凸がないように塗り広げます。できれば2～4㎡の（あまり広くない）範囲ごとに塗布してください。濡れた塗料を踏むことなく、塗布できることを確認してください。

※施工されたフローリングに塗装する場合は、赤いバッファーパッドをフロアバッファーに取り付けて塗装してください。

※塗布エリアでまだ濡れている床に立てずに作業できない場合は、白いパッドを足場として使用してください。

ステップ4. 15分以内に、表面が完全に平らになるまで白い塗装パッドで拭き取り、乾かして仕上げます。その後、ウエスで表面の縞や凸凹を取り除きます。

※施工されたフローリングに塗装する場合は、白いバッファーパッドをフロアバッファーに取り付けて拭き取りを行ってください。

ステップ5. 15分以内に塗布できる領域で、表面全体にこの作業を繰り返します。

ステップ6. 塗布した表面を歩く前に、十分な換気を確保した上で少なくとも24時間は乾燥させてください。完全な硬化には5～7日間かかります。

メンテナンスの方法

リノベーション/メンテナンス

塗装した木材表面に多くの摩耗が目立ち始めた場合は、新しいコートを塗布することで簡単に解決することができます。まず、次のことを確認してください。

- メンテナンスコートを塗布する前に、ホコリや汚れを取り除いてください。適切な塗布手順については、2～3ページの手順2よりご参照ください。
- オイルプラス2Cの色の摩耗が明らかな場合は、初めに塗布したオイルプラス2Cの色で修復を行います。色の修復のためにオイルプラスAとオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）を必ず使用する必要があります。詳細につきましては、オイルプラス2Cのテクニカルデータシート（TDS）をご参照ください。オイルプラス2Cを塗布した後、少なくとも24～36時間乾燥させます。次に、修復した部分にシーンプラスを塗布し、24時間乾燥させます。その後、シーンプラスを全面に塗布します。

使用上の注意

- 最適な仕上がりには、シーンプラス（主材A）とオイルプラスB（速乾保護能力強化剤）を正しい比率（10：3）で混合する必要があります。
- オイルプラス2Cとシーンプラスの塗布の間に24時間以上の乾燥時間を確保することが非常に重要です。シーンプラスを塗布するときに色がよれないように、オイルプラス2Cを完全に乾かしてください。過度な色のよれに気づいた場合は、シーンプラスを塗布する前にオイルプラス2Cを乾かす時間を増やしてください。
- シーンプラスを施工されたフローリングに塗装する際は、フロアバッファーを使用することをおすすめします。
- シーンプラスを塗布してから最初の1週間はドライクリーニングのみ可能となっています。その後、ユニバーサルソープまたはサーフェイスケア、水で湿らせたモップでのクリーニングが可能になります。最大週に1回クリーニングすることをお勧めします。
- 表面がべたつくのを防ぐため、製品を塗りすぎないでください。
- シーンプラスは粘度が高いため、最初に塗り伸ばすときはペーಜェの代わりに赤いパッドを使用することをおすすめします。

備考

製品はいかなる場合でも希釈することはできません。



注意

アマニ油は自然製品であり、自然に発火するものではありません。しかし、オイルが付着した布は酸化により熱を蓄積し、自然発火を招く恐れがあります。使用した布は間を置かず、すぐに水に浸してから処分してください。

詳細はパッケージおよび安全データシート（SDS）をご確認ください。

屋内用および屋外用木材の保護・着色用製品の全ラインナップにつきましては、<https://www.nissin-ex.co.jp/rubiomonocoat/>に掲載している製品カタログをご覧ください。

免責事項：選定された用途に本製品が適しているか否かについて、独自にテストを行い判定する責任はユーザーが有します。株式会社ニッシンイクスは、本製品の使用により生じた損害に対し一切の責任を負いかねます。また、本製品の品質とは関連のない原因による意に満たない結果に対し一切の責任を負いかねます。

技術データシート（TDS）発行日：2018/6/19

製品をお使いになる前に製品安全シート（SDS）をご確認ください。



Rubio[®] MONOCOAT

お問い合わせ先

株式会社ニッシンイクス
ルビオモノコート事業グループ

TEL : 0834-36-1700

FAX : 0834-36-1711

<https://www.nissin-ex.co.jp/rubiomonocoat/>